

<報道発表資料>

令和 7 年 7 月 25 日

京都市総合企画局国際都市共創推進室

京都市環境政策局地球温暖化対策室

SDGs×2050 京創プラットフォーム交流会の開催

～共創と連携でつながる企業ネットワーク～

京都市では、2050 年カーボンニュートラルに向け、二酸化炭素（CO₂）を排出しない社会・経済活動への転換が生活の質の向上や豊かさにつながる京都発脱炭素ライフスタイル推進事業を進めています。

もとより、SDGs の達成には、経済的活動と社会的価値の向上を両立させた事業活動が重要とされています。

そのため、より多くの事業者や団体、また市民も参加できる基盤（プラットフォーム）づくりを行い、多様な主体が交ざり合い、新たな取組を共創するとともに、脱炭素社会の実現や SDGs の達成につなげる場として、交流会を開催します。

【開催概要】

- 日時 令和 7 年 9 月 5 日(金) 午後 1 時 15 分～4 時 30 分
- 場所 KYOCA 京果会館 3 階 hacoba
(〒600-8841 京都市下京区朱雀正会町 1-1)
- 内容

(1) パネルディスカッション「SDGs・ESG ファイナンスのネクストステージ」

SDGs の達成に向けて、社会や環境に与える影響（社会的インパクト）を考慮した事業活動の重要性について、資金調達の視点から議論します。

登壇者（敬称略）

- 合同会社シッカイヤ代表 日本ファンドレイジング協会常務理事 鴨崎貴泰※¹
 - あいおいニッセイ同和損保保険(株)テレマティクス・モビリティサービス事業開発部
次世代ビジネス開発室室長 堀越洋平
 - 京都信用金庫ソーシャル・グッド推進部部長 石井規雄
 - プラスソーシャルインベストメント(株)代表取締役社長 野池雅人
- ※1 ファシリテーター

(2) 2050 京創プラットフォーム交流会

- ・ミニトークセッション（プラットフォームの概要説明等）
- ・「2050 京創プラットフォーム」オーガナイザー^{※2}からの情報提供

登壇者（敬称略）

- 株式会社ヒューマンフォーラム 取締役役員 岩崎 仁志
- Slow Innovation 株式会社 代表取締役 CEO 野村 恭彦
- 京都信用金庫 北野支店 支店長 津田 郁太 等

- ・これまで取り組んできたプロジェクトやプラットフォームに期待することなど
- ・プロジェクト別交流（各事業者からの取組紹介など）、フリー交流 など

※2 プラットフォームの“応援団”（京創ミーティングの関係者など）

- 対象 2050 京創プラットフォーム参画事業者^{※3}

きょうと SDGs ネットワーク登録・認証等事業者 など

※3 「2050MAGAZINE (<https://doyoukyoto2050.city.kyoto.lg.jp/platform/>)」

に参画事業者を順次掲載。

- 参加費 無料

- 申込 下記 URL 又は右記二次元コードからお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSewyMkaDBF7rYeRira8-HK05IOWLGS0yqVgd3qw7vSxuMVmxQ/viewform>



- 主催 公益財団法人 京都市環境保全活動推進協会、京都市

・2050 京創プラットフォームについて

京都市では、京都発脱炭素ライフスタイルのビジョン等を策定するとともに、WG メンバーが中心となり、市民の脱炭素アクションを促進する様々なプロジェクトを実施してきました。令和7年度からは、よりオープンに新たな事業者等が参画できる「2050 京創プラットフォーム」を創設し、事業者間のマッチングや交流会の開催等、市民、事業者、行政が交ざり合い、協働・連携を促して、「〇〇×脱炭素」の取組を広げていきます。

<お問合せ先>

» パネルディスカッションに関する問合せ

京都市総合企画局国際都市共創推進室（SDGs・共創推進担当）

Tel：075-222-3379 Email：sdgs@city.kyoto.lg.jp

» 交流会に関する問合せ

（公財）京都市環境保全活動推進協会 企画広報部（事業事務局）

Tel：075-647-3535 Email：keaa@keaa.or.jp

京都市環境政策局地球温暖化対策室

Tel：075-222-4555 Email：ge@city.kyoto.lg.jp